

# 数値地質図 FR-2 燃料資源地質図「東部南海トラフ」

発行年：2010

燃料資源地質図「東部南海トラフ」は、東海沖から熊野灘にかけての海域の燃料資源地質学的諸情報を50万分の1の図面として本図（A1判）に、100万分の1の図面として付図（A1判）にまとめたものである。主に経済産業省（旧通商産業省）、旧工業技術院地質調査所、独立行政法人産業技術総合研究所、石油公団、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構、メタンハイドレート資源開発研究コンソーシアム（MH21）及び独立行政法人海洋研究開発機構（旧海洋科学技術センター）で得られた燃料資源地質データを使用し、さらに地質調査総合センターから出版されている地質図、海洋地質図、重力異常、地磁気異常、熱流量のデータや論文、学会発表で公開されたデータ及び未公表データを使用して本地域の燃料資源地質の概要が把握できるようにした。

## CD-ROM の構成

このCD-ROMには、本図は1:500,000、付図は1:1,000,000の縮尺で、A1サイズの範囲の表示及び印刷を想定して作成した、

燃料資源地質図「東部南海トラフ」が収録されています。

- ・本図(1)及び付図(7)：PDF形式、JPEG形式
- ・説明書：PDF形式

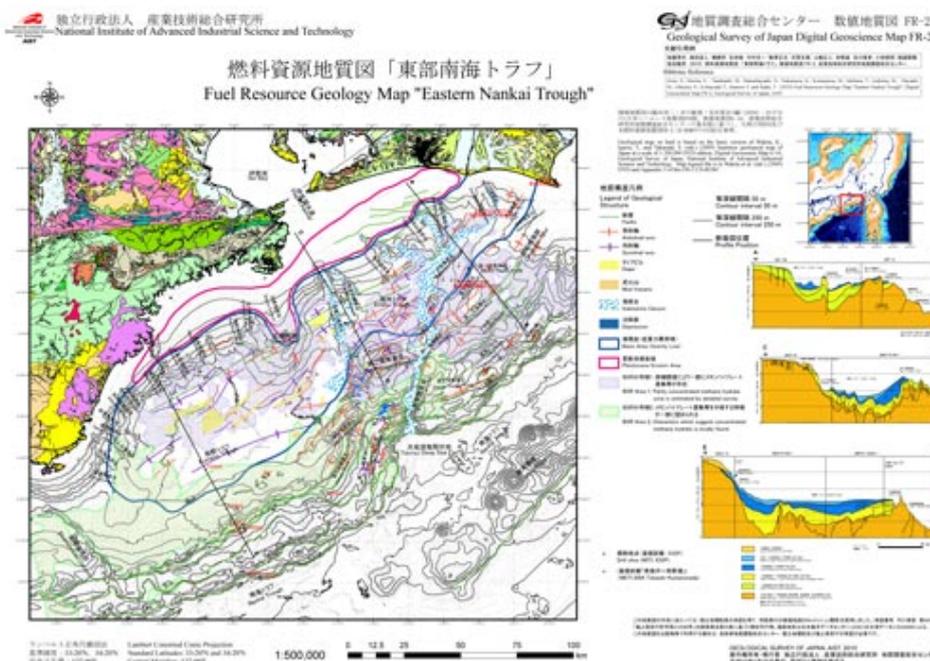
作成した図はいずれも Adobe® Illustrator 上の図から出力したPDF形式のファイルとJPEG形式のラスター画像ファイルである。

なお、説明書も Adobe® PDF形式で収録している。

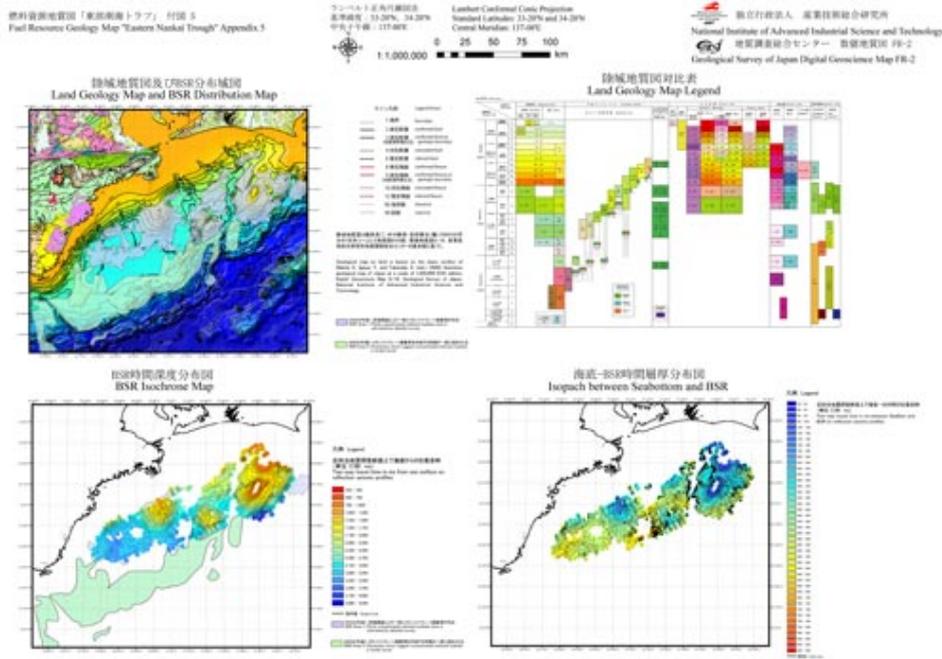
JPEG形式のラスター画像ファイルは、多くの画像処理、表示ソフトウェアやWebブラウザなどで表示、印刷が可能である。

## CD-ROM 収納データ表示例

[燃料資源地質図「三陸沖」本図]



[付図 5]



[付図 7]

